

後期 第6学年後半②	単元名：My Best Memory. Unit-7 (We Can!2) 【2/4 時間】
	主となる指導項目：音声コミュニケーション

本時のねらい

- ・学校行事についての話を聞いて内容が分かり、感想を伝え合うことができる。

【収録されている活動 (◆:本時のねらいにつながる主となる活動)】

【食べた物について伝え合おう】

HRTとALTのモデルを見せた後、児童同士で即興的なやり取りをさせ、既習表現の定着を図ります



【食べた物について伝え合おう (Small Talk)】

- ☆はじめにHRTとALTでモデルを示すことで、児童にとってやり取りが明確になるようにする。
- ☆モデル文を提示することで、表現を思い出す手立てとすることも考えられるが、ここでは“ate”のフラッシュカードを提示することで、尋ねることを焦点化する。
- ☆カレンダーを用いて、過去のことを言っていることをおさえる。

【学校行事の言い方を練習しよう】

フラッシュカード等を用いて、意味と発音を確認しながら、言ったり聞いたりすることで、本単元で活用する単語に慣れさせます



【学校行事の言い方を練習しよう】

- ☆反復練習は児童を飽きさせないようにあまり時間をかけずにリズムよく進めるようにする。
- ☆ジェスチャーをつけて言わせることで単語の定着を図る。
- ☆フラッシュカードを出しながら練習をしていくことでリズムよく進めることができる。

◆【思い出についてインタビューしよう】

既習表現を用いたインタビュー活動を行い、自分の考えや気持ちなどを伝え合わせます



【思い出についてインタビューしよう】

- ☆HRTとALTのモデルを示してから、会話の流れが分かるようにフラッシュカード等を黒板に貼り、やり取りを視覚的に分かるようにする。
- ☆ジェスチャー、スマイル、アイコンタクトを大切にすることを伝える。

【夏休みの思い出を聞いて考えよう】

デジタル教材を活用し、聞き取る場所を焦点化するなど細かなステップを踏んで聞き取らせ、内容を理解させます



【夏休みの思い出を聞いて考えよう：Let's Watch and Think 4】

- ☆聞き取る場所を焦点化するために、フラッシュカードを活用し、聞き取れたことを答えるたびに表示する。
- ☆少しでも聞き取れたことに自信をもたせるために、聞き間違いがあったとしても“Close!” (おいしい!) 等の声掛けをして励ますようにする。

* あいさつ、振り返り等は省略しています